

## 平成20年度緑の募金の実施について

## 緑の募金

## 1 緑の募金活動

平成20年度の緑の募金活動は、社団法人京都モデルフォレスト協会において、京都府、市町村並びに関係団体等との協力・連携の下、取り組みました。

## (1) 募金の推移

京都モデルフォレスト運動を積極的に展開する中、これまで森林との関わりが薄かった企業等に対し、緑の募金への協力を併せて呼びかけを行った結果、企業の職場募金のご協力を得ることができました。また、各支援団体においては、従来から重要取組事項に位置づけている家庭募金の拡大に引き続き取り組みました。

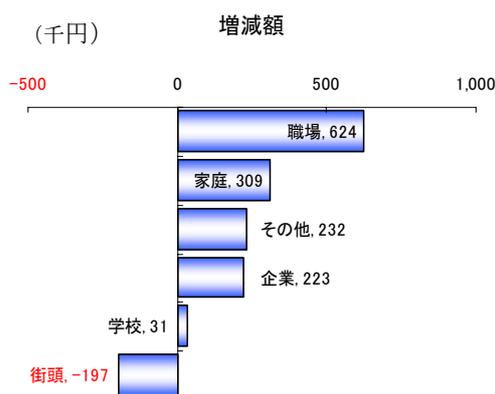
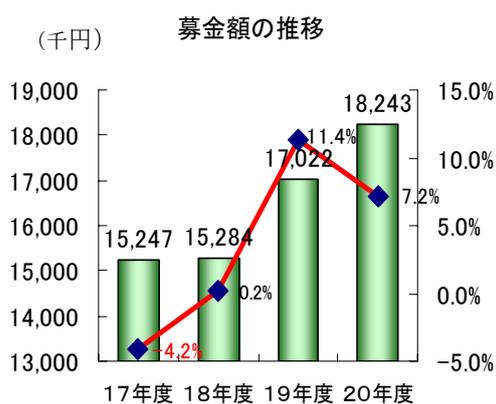
その結果、募金実績は前年を7.2%上回る18,243,477円の募金を集めることができました。

## 平成20年度緑の募金実績

期	目標額	春期募金実績	秋期募金実績	合計	前年比
H20	20,000,000円	14,963,309円	3,280,168円	18,243,477円	107.2%
H19	20,000,000円	14,350,716円	2,671,045円	17,021,761円	111.4%

## 緑の募金実績(昭和28年度～平成20年度)

19年度までの実績	20年度実績	累計
531,519,884円	18,243,477円	549,742,411円



## (2) 主な活動事例

### ア 緑の募金への呼びかけ

木製小物を募金資材として活用し、木材の良さをPRしつつ、緑の募金へのご協力を呼びかけました。

また、緑の募金に多大な貢献をした個人又は団体に対し、感謝の意を表するため感謝状の贈呈を行っています。(個人10万円以上、団体20万円以上)



### イ 緑の募金寄付型自動販売機

ジュースやミネラルウォーターなどの飲料は、森林から供給されたきれいな水から作られます。また、自動販売機の電力は二酸化炭素を排出して作られます。二酸化炭素を吸収し、きれいな水を供給する森林に、少しでもお返しをしたいという思いで、自動販売機から『緑の募金』にご協力いただいております。

現在、緑の募金寄付型自動販売機の設置には46社の御協力を得ています。

なお、自動販売機による募金額は965,305 円となっています。



### ウ お年玉付き年賀切手、年賀はがき

平成19年度にも行った協会オリジナルデザインをあしらったお年玉付き年賀切手のほかに、お年玉付き年賀はがきによる募金活動を行いました。

多くの方々の御協力を得て、218,000 円の募金をしていただきました。



## 2 緑の募金による各種事業

### (1) 森林整備(300千円)

青少年の健康を増進し、社会奉仕や森林愛護の啓発を図るため、ボーイスカウトやガールスカウトが行う森林愛護活動に対し、資材等の購入に必要な経費及び森林整備活動や研修の経費について助成をしています。

### (2) 緑化推進(3,036千円)

#### ア 地域緑化事業(1,038千円)

府内の老人クラブに緑化樹の養成を委託し、高齢者の社会参加意識の図るとともに、地域の緑化を推進するため、養成された苗木や緑化センターから購入した桜苗木を公共施設等へ無償配布を予定しています。

委託先	樹種	養成本数	配布本数
今山長春クラブ (南山城村)	サツキツツジ、ヒラトツツジ	300	150
船枝紫雲クラブ (南丹市)	サツキツツジ、ヒラトツツジ、アラカシ	550	250

購入先	樹種	配布本数
京都府緑化センター	エトヒガン、ヤマザクラ、シダレザクラ、ソメイヨシノ	195

#### イ 学校緑化事業(1,080千円)

教育環境の整備と緑を愛し育てる心を育むため、府内の小中学校に対し、植樹木の購入等に要する経費に対し、助成をしています。

振興局等	学校名	振興局等	学校名
京都林務	京都市立紫竹小学校	山城広域	八幡市立男山東中学校
	京都市立祥栄小学校		南丹広域
	京都市立御室小学校	亀岡市立大成中学校	
	京都市立京北第三小学校	南丹市立美山中学校	
	京都市立久我の杜小学校	京丹波町立蒲生野中学校	
	京都女子中学校		
山城広域	宇治市立榎島小学校	中丹広域	綾部市立綾部中学校
	木津川市立相楽小学校		舞鶴市立志楽小学校
	木津川市立木津小学校	丹後	宮津市立栗田小学校
	木津川市立上粕小学校		宮津市立宮津中学校
	木津川市立州見台小学校		宮津市立府中小学校
		京丹後市立宇川小学校	

ウ 緑化運動ポスターの募集(565千円)

青少年の緑化思想の高揚を図るため、府内の小・中・高等学校の生徒を対象に緑化運動ポスターの募集を行いました。

応募状況及び審査結果

区分		小学校等	中学校	高等学校	合計
応募校数		142 (11)	55	9	206 (17)
参加総数		7,547 (31)	311	60	7,953 (31)
応募点数		1,161 (3)	262	34	1,462 (3)
入賞点数		157 (1)	36	6	200 (1)
内訳	最優秀賞	1	1		2
	優秀賞	2	1	1	4
	奨励賞	4	2		6
	努力賞	10			10
	佳作	140 (1)	32	5	177 (1)
全国コンクール応募		6	4	4	14

( )は特別支援校で外数

★平成21年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール入賞者

小学校の部	林野庁長官賞	山崎康平	与謝野町立山田小学校
中学校の部	国土緑化推進機構理事長賞	北川もみじ	京田辺市立田辺小学校
	国土緑化推進機構理事長賞	秋山皐妃	京都市立北野中学校
	国土緑化推進機構理事長賞	西村 梓	木津川市立木津第二中学校
高等学校の部	国土緑化推進機構理事長賞	辻 早紀	京都府立峰山高等学校



入賞した山崎康平さんの作品



イオンモール京都ハナで開催した緑化運動・愛鳥週間ポスターコンクール展示の様子

エ 緑の少年団等育成事業(3千円)

森林や緑の大切さを学習するための緑の少年団の活動支援を行うとともに、第19回緑の少年団全国大会(福島県)に京都弓削緑の少年団(京都市)を派遣しました。

\* 第20回大会は京都府で開催されます。

〔大会旗を引き継いだ京都弓削  
緑の少年団(画面右)〕



オ 啓発活動(350千円)

緑化運動ポスター、草花の種子の配布等により緑化思想の普及啓発に努めました。

(3) 募金資材(2,289千円)

緑の募金活動資材として、緑の羽根・バッジや卓上募金箱等を購入しました。

(4) 推進事務費(850千円)

緑の募金運営に係る消耗品、通信運搬費等の事務的経費。

(5) 交付金(10,386千円)

京都・乙訓緑化推進委員会等に対して、森林整備、植樹祭、地域緑化、緑の少年団育成等を実施し、緑環境の整備や地球温暖化防止に果たす森林の効用等緑化思想の普及啓発や緑化活動を通じて青少年の健全育成を図るための経費として11団体に、また、緑の募金法施行規則第6条に基づき(社)国土緑化推進機構に交付します。

■平成20年度 緑の募金交付金一覧

(単位:円)

交付先	交付額	交付先	交付額
京都・乙訓緑化推進委員会	2,151,000	舞鶴市緑化推進委員会	1,519,000
宇城久緑化推進協議会	685,000	綾部緑化推進委員会	544,000
綴喜林業振興会	759,000	与謝地方林業振興会	331,000
相楽地方森と緑の振興会	186,000	丹後地方林業振興会	248,000
(財)亀岡市都市緑花協会	1,095,000	小計 11団体	9,340,000
南丹・京丹波林業振興会	525,000	(社)国土緑化推進機構	1,046,000
福知山緑化推進委員会	1,352,000	計 12団体	10,386,000